

授業概要

生活科創設の趣旨を理解し、目標・内容や授業の実践事例等を通して、生活科学習のポイントを学ぶ。内容（１）～（９）を理解し、単元構成や年間指導計画、単元づくりについて教科書等を素材に具体的な事例を取り上げ講義する。また、学習指導要領や授業の映像の分析等を通して、気づきの質を高める手立てや表現活動、指導者のかかわりを具体的に学ぶ。

授業計画

第 1 回	生活科の創設（幼児教育と生活科 低学年社会科・理科 学習指導要領における推移）
第 2 回	生活科の目標 学年目標 生活科授業の実際（授業イメージの形成）
第 3 回	具体的な視点 内容 内容の階層
第 4 回	内容（１）（２）（３） ・解説 内容の取扱い 教科書分析
第 5 回	内容（４）（５）（６）（７）（８） ・解説 内容の取扱い 教科書分析
第 6 回	内容（９） ・解説 内容の取扱い 教科書分析
第 7 回	生活科の授業分析 ・指導者のかかわり
第 8 回	フィールドワーク 地域性を生かした単元構成と年間指導計画
第 9 回	指導案作成① ・思いや願いを追究する学習過程 単元の構想
第 10 回	指導案作成② ・生活科の学び ・気づき 思考と表現
第 11 回	指導案作成③ ・生活科の学び ・評価 生活化
第 12 回	模擬授業と授業評価
第 13 回	幼稚園・保育園との連携・交流の実際
第 14 回	スタートカリキュラムの開発
第 15 回	生活科から理科・社会の接続
第 16 回	期末テスト

到達目標

生活科の学習の特質を理解し、授業イメージを持つことができる。
低学年児童の学び方を踏まえた授業プランを作成することができる。

履修上の注意

一つのテーマは複数回に連続して構成されている。欠席の場合には授業内容や課題についての把握に努めること。

予習・復習

テキストを活用した予習としての課題を提示する。学んだことをさらに深めるために、レポート課題を課す

評価方法

授業ごとの振り返り記録・参加度（30%） 作品づくり・課題レポート（30%）
学期末テスト（40%）

テキスト

小学校学習指導要領解説 生活編 文部科学省 日本文教出版